

## 平成29年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	B11		
必修・選択必修・選択区分	選択必修領域	講習時間数	6時間	受講予定人数	40名
対象職種	教諭	主な対象者	小学校教諭, 中学校・高等学校英語科教諭		
講習の名称	ICTによる英語教育				
開設日	平成29年8月18日(金)	開催地	青森県弘前市		
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)				
講師氏名	内海 淳(弘前大学)				
講習内容	英語の授業に活用できるICT(情報通信技術)の様々な事例を取り上げ、それを実際の授業に取り入れる方法を具体的に検討する。特に、インターネット上に公開されているリソースやオープンソース・ソフトウェアなど、特殊な機材やライセンス料を必要としないものを中心に取り上げる。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを取り入れた英語の授業カリキュラムを立案し、実践できる。</li> <li>・インターネット上の英語のリソースの検索・利用が適切にできる。</li> </ul>				
講習方法等	<p>【講義・実習】</p> <p>ICTを活用した授業実践の例や、英語の授業に利用できるインターネット上のリソース等について紹介・解説します。これらの事例を参考に、受講者が自分で実践可能なICTを利用した授業カリキュラムを、グループ単位のワークショップ形式で作成します。</p>				
時間割	<p>(時間)</p> <p>9:00 ~ 9:30 受付</p> <p>9:30 ~ 9:40 オリエンテーション</p> <p>9:40 ~ 12:30 1時限目</p> <p>13:30 ~ 16:30 2時限目</p> <p>16:30 ~ 16:45 評価書記入</p> <p>※休憩時間は適宜設けます。</p>				
履修認定の方法	筆記試験				
成績評価の方法・基準等	成績評価は、講習の担当者が行う試験の成績や講習中の演習成果等から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。				
教材等	使用する教材(パソコン・プリント等)はこちらで準備します。				
備考	コンピュータ等の技術的な知識ではなく、それをどう英語の授業で利用するかに焦点を当てますので、コンピュータは得意でないと考えている方でも大丈夫です。				